

令和6年度 課長方針 検証

部課	選挙管理委員会事務局	事務局長	伊藤 浩一
----	------------	------	-------

課の運営方針
・選挙管理委員会事務局は、透明で公平・公正な選挙を執行するという認識のもと、職員間で情報を共有し、正確かつ円滑な事務処理に努める。 ・常に問題意識と向上心を持ち、自己研鑽に励む。 ・各種研修会に参加することにより、知識の習得及び情報収集に努める。

達成状況

- ◎…目標どおり、事業を進めている
- …目標をおおむね達成し、事業を進めている
- △…事業を一部進めているが、目標の達成には至っていない。
- ×…事業の実施に向け検討中。未達成。

主要事業			令和6年度主要事業の検証	
事業名	事業内容	目標	達成状況	取組み内容
選挙事務	選挙の正確かつ円滑な執行	衆議院の解散・総選挙の可能性があることから、準備を進めておく。	◎	衆議院の解散・総選挙について、限られた短い準備期間の中であったが、滞りなく正確かつ円滑に執行をすることができた。
選挙啓発	選挙に関する周知・啓発活動	常時啓発(啓発ポスター・標語の募集や市議会の傍聴等)及び選挙時啓発(街頭啓発等)を実施する。特に新有権者に対しては、有権者としての意識と選挙の知識を深めてもらえるよう、情報提供や啓発を行う。また、投票率向上に資する啓発方法を常に調査・研究する。	○	常時啓発では、啓発ポスター・標語の募集や議会の傍聴、新春時局講演会、新成人へのバースデーカード送付を実施した。選挙時啓発では、衆議院の解散・総選挙が急遽決まったことで、限られた短い期間での準備・執行となったため街頭啓発を実施することができなかった。次の選挙に向けて街頭啓発のあり方について検討したい。
自治体情報システム標準化	選挙人名簿管理システムの標準化	選挙人名簿管理システム標準仕様書に基づき、令和7年度中の標準化に向け作業を進める。	◎	選挙人名簿管理システム標準仕様書に基づき、予定どおり作業を進めることができた。
国民投票事務	憲法を改正するための国民投票が行われる場合の準備	正確かつ円滑な執行ができるよう、情報収集及び事前の準備に努める。	△	各種報道や情報誌などを活用し情報収集に努めた。